



ハリケーン・ラファエル被害に対する緊急援助 引き渡し式の実施

令和6（2024）年11月25日

11月25日（月）、ハリケーン・ラファエルの被害に対するJICA（日本国際協力機構）を通じた緊急援助物資（テント、毛布、スリーピングパッド、浄水器）がハバナにあるホセ・マルティ国際空港に到着し、引き渡し式が行われました。日本側は中村大使及び葦田JICAキューバ事務所所長、キューバ側はデボラ・リバス外国貿易・外国投資省次官、アラセリス・カルドン国内流通省次官及びアリエル・ロレンソ外務省アジア大洋州局長が出席しました。

中村大使は、被災者に対するお見舞いのメッセージと合わせて、共に自然災害に向き合う国同士、この援助は日本からキューバへの連帯の証であり、復旧の一助となることを願うと述べました。リバス次官からは、日本の援助に深く感謝する旨が述べられました。



在キューバ日本国大使館
開発協力班

電話：(+53) 7204-3355

メールアドレス：cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp

ホームページ：www.cu.emb-japan.go.jp

Facebook：<https://www.facebook.com/EmbajadaJapon.Cuba/>

Instagram：<https://www.instagram.com/embajadajaponcu/>